

## 2008年6月14日岩手・宮城内陸地震 被害調査報告書

2008年6月17日(火)

東京工業大学 建築物理研究センター

和田研究室(文責：吉敷祥一)

### 調査の行程

6月14日(土)

20:00 JR 東京駅 発

MAX やまびこ 129号 仙台行き (地震の影響により約45分遅れ)

22:09 JR 仙台駅 着

00:00 ホテル着(仙台市内)

6月15日(日)

06:00 JR 仙台駅 発

08:15 JR 一ノ関駅 着

レンタカーにて栗原市役所に移動

09:20 ~ 09:30 栗原市役所

栗原市の地震被害状況を確認

09:50 ~ 10:20 宝来(たからぎ)小学校

体育館の外壁落下

10:30 ~ 10:55 尾松小学校

体育館の窓ガラスの破損

11:10 ~ 11:40 栗駒小学校

体育館の軒下パネルの落下

11:55 ~ 12:05 栗駒地域

墓地の墓石転倒、山間の地滑りを確認

14:30 ~ 15:00 奥州市役所

奥州市の地震被害状況を確認

15:10 ~ 15:25 胆沢(いさわ)町文化創造センター

周辺地盤の沈下により、アーチ仕上げ材が破損

15:30 ~ 16:30 奥州市胆沢地域

木造住宅の被害

奥州市胆沢地域から JR 一ノ関駅に移動

17:26 JR 一ノ関駅 発

はやて 24号 東京駅行き (地震の影響なし)

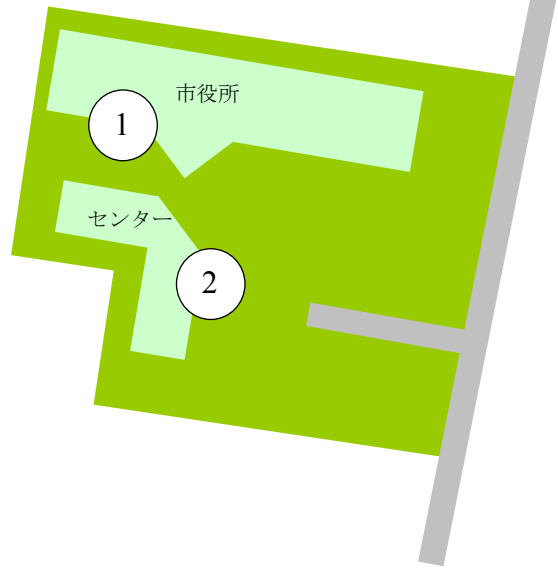
19:47 JR 東京駅 着

### 調査者

吉敷祥一(助教)、高橋聡史(M2)、内山裕太(M1)、鴨下直登(M1)

# 栗原市役所

国道4号線



## ①：市役所



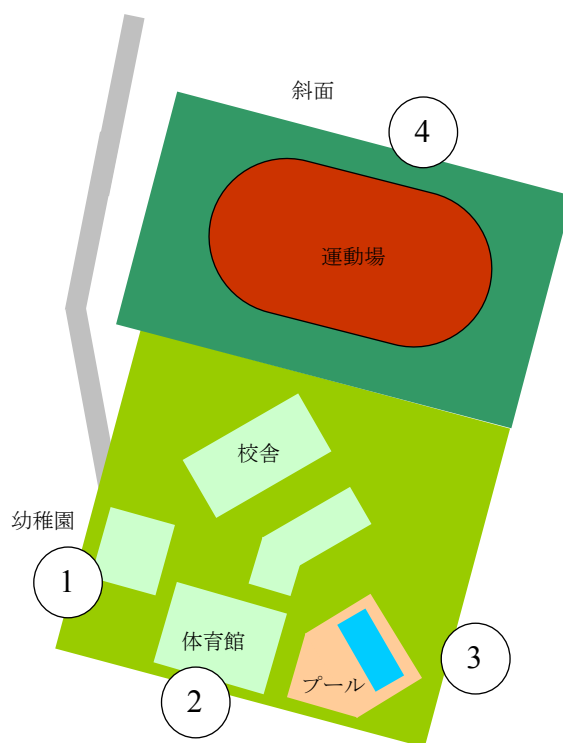
- ・周辺地盤の沈下により入り口の階段に損傷が見られた。
- ・建物内部にある柱の仕上げ材が剥落していた。

## ②：センター



- ・周辺地盤が沈下しており、入り口付近の柱の仕上げ材が剥落していた。

## 宝来(たからぎ)小学校

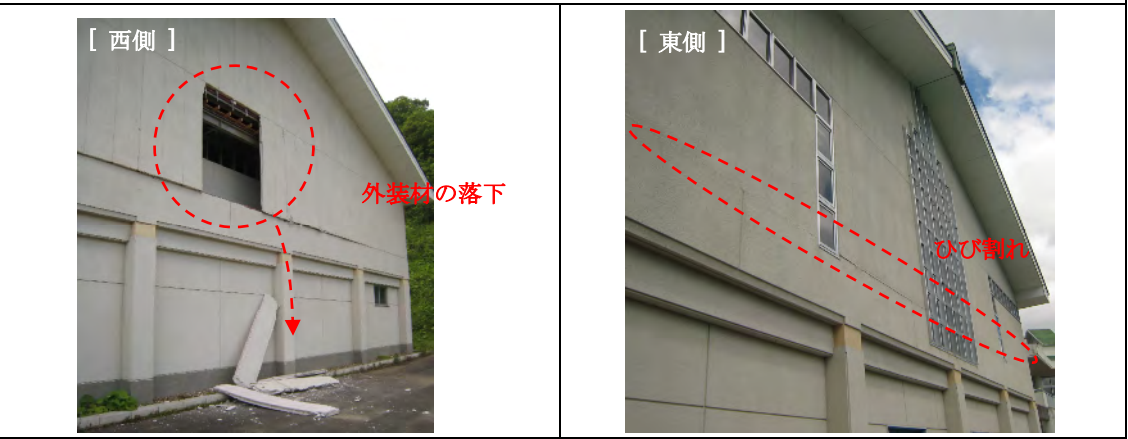


①：幼稚園校舎



- 2F 窓のサッシが外れ、窓ガラスが割れていた。室内にガラス片が散乱していた。
- 外壁や構造部材に損傷は見られなかった。

②：体育館

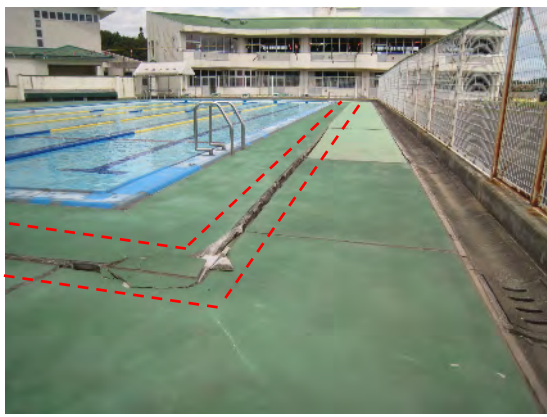


・西側の外装材が落下していた。東側でも同様の位置に明瞭なひび割れが観察された。



・2F 柱脚部は床に埋め込まれており、ブレース(アングル 75x75x5 を“面内方向”に2組ずつ使用)、ボルト接合部を含めて損傷は見られなかった。

③：プールサイド



- ・ プール周りの地盤が沈下したため、プールサイドに大きなひび割れが観察された。

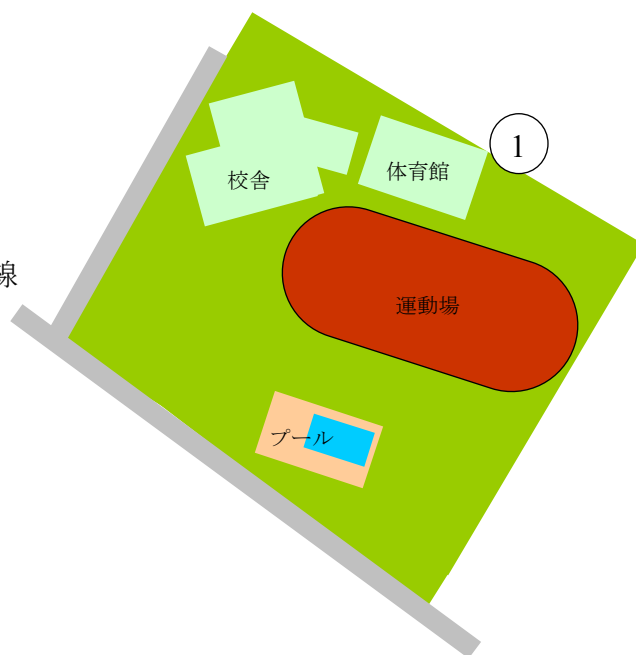
④：運動場



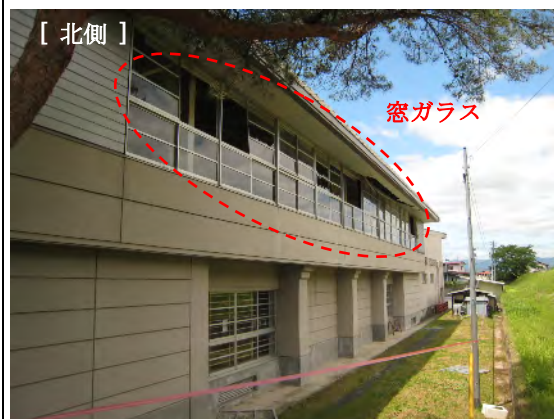
- ・ 運動場の横が埋め立てた崖となっており、最大で幅 7cm、深さ 1m80cm の地割れが観察された。

# 尾松小学校

至 国道 457 号線



## ①：体育館

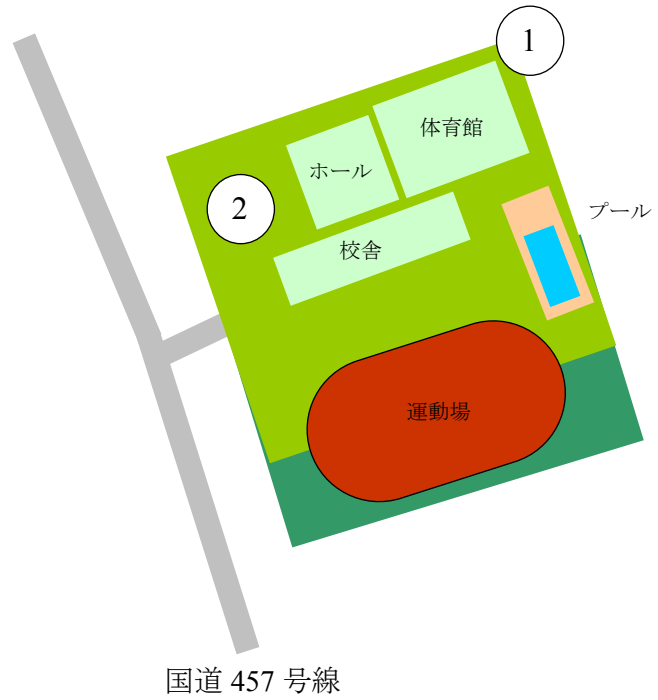


- ・南北の 2F 窓ガラスが割れていた。サッシごと外れているものもあった。
- ・北側では軒下の外装材が落下している箇所があった。



- ・2F 柱脚部は露出型であり、2F 床コンクリート部に損傷が見られた。
- ・ブレース(アングル(75x75x5)を“面外”方向に2組ずつ使用)、ボルト接合部に損傷は見られなかった。

# 栗駒小学校



## ①：体育館

【東側】



・東側の軒下の外装材が落下していた。

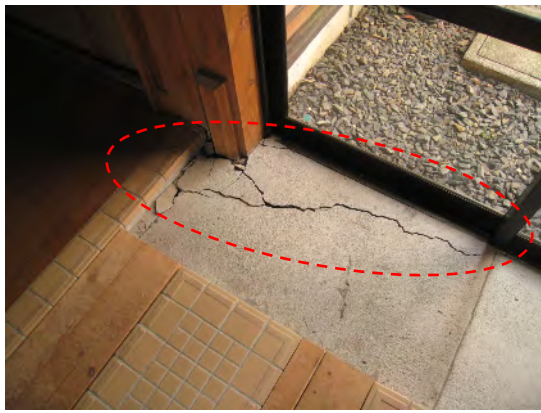


- ・2F 柱脚部は露出型であったが、コンクリート部に損傷は見られなかった。
- ・ブレース(アングル(75x75x5)を“面外”方向に2組ずつ使用)は、2F 長手方向に4箇所が配置されているだけであったが、ボルト接合部を含めて損傷は見られなかった。

②：校舎、多目的ホール



・校舎(左)、多目的ホール(右)ともに地震被害は見られなかった。



・校舎と多目的ホールとつなぐ廊下に大きなひび割れが観察された。



## 栗駒地域

### ①：山間



・地滑りによって山肌が露出している部分が多く見られた。

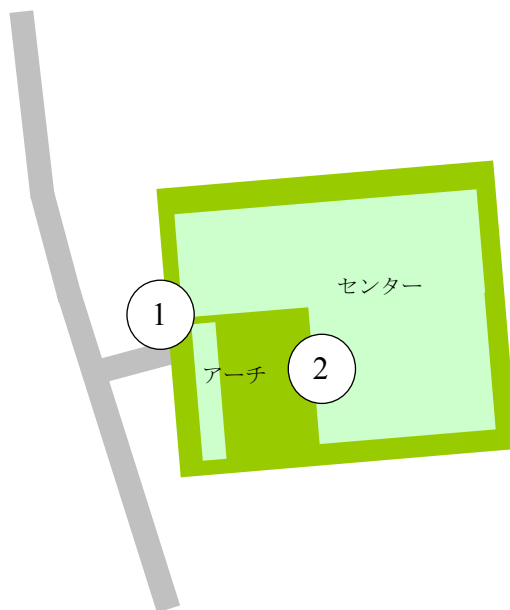
### ②：墓地




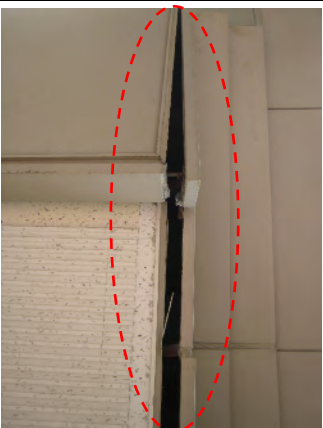
- ・墓石の転倒率は10～20%程度であった。
- ・接着剤で接合されている灯籠や、凹凸の噛み合わせと接着剤で接合されている墓標の転倒が特に目立った。

# 胆沢町文化創造センター



至 国道 397 号線



① : アーチ屋根

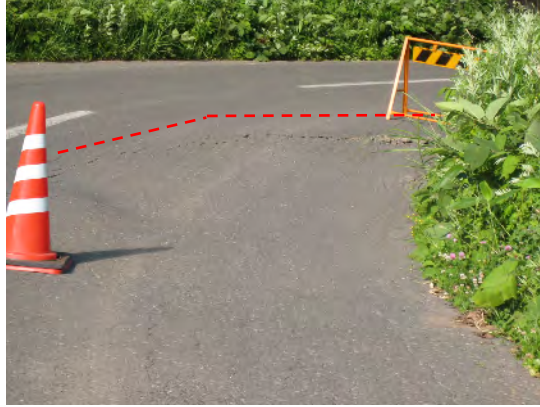
	
<p>・アーチ屋根を支える柱周辺が沈下しており、アーチ屋根の仕上げ材に損傷が見られた。</p>	

② : センター周辺地盤

	
<p>・センター周辺の地盤に顕著な沈下(4cm 程度)が観察された。</p>	

## 奥州市胆沢地域

### ①：一般道



- ・注意を促していない箇所も含め、地盤の沈下がいくつか見られた。

### ②：ブロック塀



- ・地震による被害であるかの判断が難しいが、ブロック塀が崩れていた民家も見られた。